

月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

えくてびあん

〈EKUTEBIAN-VOL.1, OCTOBER, 1984-EKUTEBIAN〉

10

創刊3号



ペット・キャット あんど キャッツ

ネコ、好きですか?

Aimez-vous le chat?

Oui, **ハイ、猫好きです**

猫には人間の憧れをみたすタマシイが宿っているのか、世に“猫ずき”はゴマンといる。この夏も伊勢丹・立川店で行われた「世界のネコ展」に人気殺到。あなたも……。

レポート
えくびあん



アメリカン・ショートヘア

短毛猫のうちでも非常に大型で、骨格が太くて体重もかなり。毛色は現在公認されているだけでも30種以上。人気が高まりつつある。

シャム・シールポイント

世界で最も普及している純血短毛種。その毛色と目の色に特徴がある。シールポイントの色は基本的にはベージュで、背は淡黄かっ色。

アビシニアン・ルディ

エチオピアが原産といわれる。骨格は頭部がよく伸び、胸は優美な感じを与える。毛はウサギのように密生し、一本一本が3色に分れている。



チンチラ・シェデット

力強い筋肉組織と強力な骨格をうかがわせる、頑丈な体つき。アンダーコートが白で、オーバーコートの毛先は黒色が深い。



ロシアン・ブルー

表紙にもでてきたが、“ピロードのダフルコートを着た北国の貴族”といわれる。短毛種の中では最も厚い毛で、毛質は比較的に軟らかい。

スコティッシュ・フォールド

“犬の耳を持った猫”として知られる。折れ方がはっきりしているほどよい。体は短く、まるみがある。毛は短く、厚くやわらかい。



ペルシャ・ブラウンタビー

ペルシャ猫は“猫のプリンセス”といわれ、愛猫家の間で絶大な人気を誇っている。ブラウンタビーは、ひと口でいえば“トラ猫”の毛の長いのも思えばよい。賢く、平和好きで、満ちたりたおだやかな性格。また飼い主に忠実である。

味は文化です。

中村屋



早朝の哲学



立川フラワーズ監督 秋山卓司

立川(章)野球界に、この人ありと知られた秋山卓司、四〇歳。「立川フラワーズ」をひきいる親分肌の男、総監督である。「18の時から22年間、クサ野球ひと筋です。え、ポジション?どこ

でもやりました、内野も外野も人が足りない場合は、いつでも埋められるような状態にしておく。これがクサ野球でもんでしょ!」秋山卓司は、花形。選手を極端にさけてきた。緑の下の力もち。的存在こそ最も大切な要素だと解く。「我」のぶつかり合いが、プレーボール以前の手ごわい敵というわけだ。

★ホマレヤが「純和風」をオーブン立川南口諏訪通りの「ホマレヤビル」3Fに10月中旬、開店する。自慢料理は串揚げ弁当。さらに同ビル2Fのカフェレストラン・ホマレヤでは芸術の秋にふさわしく、肖像画展が催され、また「秋の味覚祭り」が、同時に1Fファッションのホマレヤでも「秋のセーター祭り」と、盛りだくさんのイベントが用意されている。★わらび産が歌舞劇「東北の鬼」を公演

の試合、その晴れ舞台は所沢の西武ライオンズ球場、第一戦の相手は東大和市の「ドルフィンズ」。試合前、秋山卓司はボツリ、ボツリと自分に言いかけ、この地域だけでやっつて野球じゃつまらないよ。こうやって西武球場でね、早起きの男たちだけで夢かけて闘う、これですよ、タイゴミは」

だから、職場へ行っても、野球をやってきたという顔をしてはいけません。ナニクワヌ顔で働く。秋山哲学の第一章だが、実行はナマやさしいものではない。そこそこか、普通以上に働き、気を使って周囲の信頼を得ること。たとえば今日みたいに西武球場までくれば、始業時間に間に合わんでしよう。そんなとき、いいから行つて、と言っ



秋山卓司監督の意気込みを伝える(中央) 秋山卓司監督

「要するに野球やっつてからって仕事や家庭をナイガシロにするんです」6時30分、試合開始。総監督からメンバーの発表だ。登録は当然九名。みんな一生懸命に今日までガンバッテやってくれた、一人のこらず出してやりたい。しかも勝たいたい。総監督、頭のいたいところ。しかし、意を決して、メモを見ながらスターティング・メンバーの発表だ。

一揆に題材をとり、民俗芸能をふんだんに織り込んで、歌と踊りと芝居がひとつになり、全編に音楽があふれている。31日、午後6時30分、市民会館大ホール

★自然に親しむ「立川フィールド・ノート」を市民教室で

立川の街々を散策しながら自然科学の目で、身近な環境を見直

立川伝言板

★第二次大戦さなかの一九四二年、冬、ハンガリーの雪深い田舎町からドイツに出稼ぎに出た四組の夫婦と二人の独身の男たちに待ちうけていた運命は……。10月13日午

お買物に、ご旅行に、キャッシングに……

UCハートカード

お申し込みは 第一勧業銀行へ

※ハートクレジットサービス

野球は、哲学。では勝てないということを実証するかのよう、立川フラワーズはドルフィンズに二回に二点、三回に一点とられキヤブテン門伝智司の声もしめつぽい、投打のカナメ西村重男の球も浮いてしまつて、も一つしまらない。秋山卓司、こちらはホンモノの哲学者みたいにながら切った顔。と、六回にはいつて一學に3点、同点に追いつく。



「さあ、これからウチの野球だからな!」

「野球はクサ野球に限る!」秋山卓司、40歳のうしろ姿がそう語っていた。職場へ散ったチームメイト、九時少し前だった。男たちの。仕事。はこれからだ。

★高島屋が「京の老舗名品展」を開催

京の味と工芸が出揃う。同時に京茶屋も特設される。25-30日。★ハンガリー映画「ハンガリアン」を上映

手造り健在

「近ごろの子供は、鉛筆一本けずれない」なんて言葉をよく耳にする。だが、ここ「幸児児童館」では手造り教室が大繁盛。今日は、手打ちうどん。ときいて本誌カメラマンがぶらり伺うと、子供たちの目は輝き、額には汗。コシがあつてシヨッパイうどん、できるかな?



立川クイズ 先月号の解答

南の柴崎町、富士見町に住んでいる方は、北の幸町、砂川の地理にウトイようです。その逆も然りということからこの問題が由来しましたが、立川市概略地形は◎が正解です。

★立川市民(成人)に願う

●お申し込みは「えくてびあん・コンパニオン」(本誌を手渡してくれた人)へ。

「生活の知恵を学ぶ会」……として、これはほんの一例ですが、福神漬はこりこりして、ちよつとしたおつまみにもなりました。錦松輪のふりかけは、とても高そうでしたが、かつお節と昆布とごまですごくいい味なんです。手打ちうどん、これは専門家がやるものとはかなり思っていました。自分でもやってみると、とてもおいしいものが出てきました。また、藤吉にも挑戦してみました。

「先を生きた女性」に学ぶ

「えくてびあん」への手紙から

「最近、えくてびあん」が普通名詞化したとき。いわく「えくてびあん化を計る」、いわく「えくてびあんムード豊かな人」。

ネコ、好きですか、猫好きです

今月の表紙は、伊勢丹立川店のご協力を頂いて「世界のネコ展」から人気のネコにご登場ねがった。



●最近、えくてびあん」が普通名詞化したとき。いわく「えくてびあん化を計る」、いわく「えくてびあんムード豊かな人」。

●お申し込みは「えくてびあん・コンパニオン」(本誌を手渡してくれた人)へ。

編集室から

●最近、えくてびあん」が普通名詞化したとき。いわく「えくてびあん化を計る」、いわく「えくてびあんムード豊かな人」。



あの頃の私たちは、オリンピック

というゴールに向かって、ただ夢中の毎日でした。

立川の市民体育館でのキューバ戦、あれはもうチームの調整期に入っていました。今でもよく覚えています。

まず、ストレートで勝たせて

頂き、ロスへの意気はた

かまる一方、金メダルのユ

メを胸にロサンゼルスへの

ぞみましたが、結果はご覧



月刊バレーボール写真提供

の通りでした。正直、無念の涙を流したこともありま

したが、ふり返ってみればバレーボールに若い命を燃

やした日々、そしてオリンピック選手にまで育ててい

ただいて……。この九月から国学院高校の先生で

す。念願だったんです。よろしく！

元全日本女子バレー選手

みづか ゆかり